

環境経済委員会委員
市議:瀬戸裕美子つくば・市民ネットワーク
市議会速報発行責任者/つくば・市民ネットワーク会派代表 瀬戸裕美子
つくば市千現1丁目18-5-101 Tel&Fax: 859-0264
E-mail:tsukubahotnet@ybb.ne.jp
http://www.geocities.jp/tsukubahotnet/総務委員会委員
市議:永井悦子

3月定例市議会(2月22日~3月15日)が終了しました。

「東海第二原発を廃炉に！」全会一致で採択!

現在は、定期点検と修理のため今年8月まで停止している東海第二原発だが、国や県では廃炉の意向はまだない。しかし、福島第一原発の事故で、原発の制御や安全確保は完全にはできないとわかった以上、早急に操業を停止し廃炉を求めると請願が提出された。付託された環境経済委員会のメンバーで市民ネットの瀬戸議員は12月議会で即時採択を求めたが「もっと勉強してから」との理由から審議は先延ばしにされていた。

その後、委員会で東海第二原発の視察をおこなった折り、瀬戸議員から震災による危機的状況の後も度重なる事故の指摘や安全対策の確認が行われ、それらの情報も含め審議の結果、委員会でも「廃炉すべき」との結論に至った。

東海第二原発の廃炉を求めた請願は県内各市町村議会でも提出が相次いでおり注目するところだ。また、茨城県知事と日本原電(株)へも再稼働中止と廃炉を求める要請署名が「東海第二原発の再稼働中止と廃炉を求める実行委員会」を中心に集められている。現在10万筆を越えた署名が集まっているが、引き続き今年6月まで署名を集める。市民ネットも賛同し署名活動中。

次は直接、県知事へ脱原発の願いを届けよう!

「東海第二原発の再稼働中止と廃炉を求める実行委員会」のHP
<http://tokaijuku.jimdo.com/> インターネット署名も受付中

**市長は速やかに
「風車失敗の原因説明」を!**

「回らない風車」が明るみに出て6年余。H18年に始まった早稲田大との民事訴訟と市民が行政を訴えた住民訴訟が今年1月にやっと確定。それを受け、今議会、市民ネットの永井議員を含む2名が「再発防止のためにも風車事業の総括を行い、全容を市民へ説明すべきでは?」と市長に問うた。

しかし、市長は「記者会見や行政報告で説明は済んでいる」との答弁で事業の総括も不明なままだ。そこで、最終日に「市報で市民へ説明を求める」内容の決議案を提出。行政側からは私たちの決議案を

畳み込むかのように市長・副市長の給料減額が提案されたが、減額はもちろん3億円以上もの事業失敗について市民への説明責任も早急に果たすべきと、賛成多数で決議案は可決した。(議決の賛否の結果はウラ面の一覧をご覧ください)

市民ネットは今後も追跡していきます。

一風車事業・裁判の経緯一

- H16. 6月 環境省の事業に採択
- 9月 風車建設費予算3億円を議決
- H17. 4~6月 小中学校へ風車23基設置
- 11月 市民の調査で発電不十分が発覚
- H18. 4月 市が早稲田大学等を訴える
- 9月 環境省へ補助金返還
- H20. 9月 一審判決(過失割合:早大7割、市3割)
- H22. 1月 控訴審判決(早大3割、市7割)
- H23. 6月 つくば市の民事訴訟上告棄却
- H24. 1月 住民訴訟もつくば市の上告棄却



3月市議会「一般質問」で確認した項目

せと ゆみこ
瀬戸 裕美子

1. 障害福祉計画(策定懇談会、相談支援など)
2. 学校図書館(現状、司書補助員配置など)
3. つくばスタイル科(設置理由など)
4. 放射線対策(現状、健康調査など)

ながい えつこ
永井 悦子

1. 市政運営(達成状況と課題など)
2. 自治基本条例(他自治体の検証、市長の見解など)
3. 風車裁判と入札制度改善
(市民への説明、一般競争入札の導入など)
4. 防災対策(検証と課題、マニュアル見直しなど)
5. つくば環境スタイル行動計画(給食残滓調査など)

詳しい内容は4月5日発行予定の「つくば・市民ネットワーク通信第30号」に掲載します。
配布ご希望の方はつくば・市民ネットワーク事務局(Tel.859-0264)までご連絡ください。

どうなる入札制度改革～議長が否決？！

平成21年9月に行革担当理事が発行した「つくば市における入札・契約(建設工事)の現状と改善の方向」には入札制度改革が市の重要な課題であると示されており、H22年6月には、入札制度改革の推進を求め決議案が賛成多数で可決しました。また、議会では平行して入札制度調査特別委員会を立ちあげ、5回にわたる委員会協議の後、委員会で条件付一般競争入札の全面導入が可決され、H22年12月議会では「6カ月以内に条件付き一般競争入札の全面実施ができるよう環境整備を進めることとの結論に至った」と今井委員長から報告がありました。

しかし、H23年6月議会で、議会での議決や入札制度調査特別委員会での決定をほとんど反映せず、市長から「金額を1500万円以上の入札案件とする」変更が示されました。このままでは従来の入札制度を実質的には温存することに他ならないと、H23年9月には「条件付一般競争入札導入を再度求める決議」を提案し可決しましたが、その後も何ら改善はありませんでした。

二度にわたる議会での議決を受入れない状況は議会軽視でもあり見逃せない状況です。そこで今議会、市長に対し、議会の議決の重さを認識し、議会がこれまで議決した形での制度改革を早期に実施することを求め事業執行責任を問う問責決議を提出しました。3度目の決議案の提出になりましたが、賛否の結果は同数で、最終的に議長の反対により結果は否決になってしまいました。

市民ネットは引き続き、入札制度改革を求めていきます。

審議結果(3月議会)

全会一致で採択された請願：「容器包装リサイクル法の改正を求める意見書の提出を求める請願」
「東海第二原発の廃炉を求める意見書を提出する請願」2本

| 議決の結果 (可決・採択：○、否決・不採択：×) | 会派名 | つくば・市民ネットワーク | 親政の会 | つくば市民政策研究会 | つくばクラブ | 公明党 | 民主党 | 日本共産党 | 新社会党 | 愛するつくば |
|--|--------|-----------------------|--------------------|---------------------|--------------|---------|--------|-------|------|--------|
| 介護保険料引き上げをやめる請願 | × | ○ | ○ ×:大久保 業権:塩田、木村 | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 風車事業の総括について市民へ説明を求める決議 | ○ | ○ | ○ ×:大久保 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 入札改革について市長への問責決議 | × | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 各会派の所属議員(敬称略) *:会派代表 (議員数31・議長:飯岡) | *瀬戸 永井 | *塩田 市川、大久保 木村、塙、矢口、塚本 | *柳沢 須藤、高野 安井、吉葉 古山 | *久保谷 松岡、飯岡 石川、鈴木 今井 | *小野 馬場 浜中 山本 | *五十嵐 田宮 | *橋本 田中 | *金子 | *ハイズ | |

「障害者総合福祉法〔仮称〕の制定を求める意見書についての請願」「『社会保障と税の一体改革』による消費税の増税は行わないことを求める意見書提出に関する請願」「市民総合活動センター〔仮称〕の設立を求める請願」は、更なる調査が必要とは閉会中に継続して審議することになりました。